



UR-MS16DT

三菱電機 MELSEC Q シリーズ

CC-Link IE Field 接続サンプルマニュアル

オプテックス・エフエー株式会社

www.optex-fa.jp

《目次》

1.	はじめに.....	4
1.1.	IO-Link サンプル概要.....	4
1.2.	概要と手順	4
1.3.	サンプルシステムの構成	5
1.4.	ハードウェア構成	6
1.5.	ソフトウェア構成.....	6
1.6.	サンプルファイル.....	6
1.7.	関連マニュアル	7
2.	セットアップ方法.....	8
2.1.	IO-Link マスタ本体設定	8
2.2.	プロファイルの登録	8
2.3.	GX Works2 の設定	9
2.3.1.	ネットワークパラメータ	9
2.3.2.	ネットワーク構成	10
2.3.3.	リフレッシュパラメータの設定	11
2.3.4.	IO-Link マスタのデバイス割り付け	12
2.4.	サンプルラダーの書込み	13
2.5.	サンプル画面の書込み.....	13
2.6.	IO-Link マスタの設定値読出し	14
2.7.	IO-Link マスタの設定値書込み	15
2.8.	IO-Link マスタのアクセスコード及びインデックス番号.....	16
2.9.	IO-Link マスタ情報表示画面	17
2.10.	IO-Link デバイスの情報取得	19
3.	サンプルラダー	20
3.1.	デバイス使用一覧.....	20
3.2.	シーケンスプログラムの説明.....	22



改定履歴

改定日	
2021/5/1	初版



1. はじめに

1.1. IO-Link サンプル概要

三菱電機シーケンサ MELSEC Q シリーズと UR-MS16DT を CC-Link IE Field 接続するサンプルです。

IO-Link マスタサンプルは MELSEC Q シリーズのプロファイルを用意し、CC-Link IE Field で UR-MS16DT とシーケンサ Q シリーズを簡単に接続がすることが可能です。

三菱電機タッチパネル GOT シリーズと組み合わせて、UR-MS16DT マスタ局や各デバイスの状態を画面で確認することができます。

三菱 GOT シリーズのタッチパネルで UR-MS16DT の遠隔操作やモニタが可能です。

サンプルプログラムを使用する際は、サンプルラダーを MELSEC Q シリーズへ書き込みしてください。

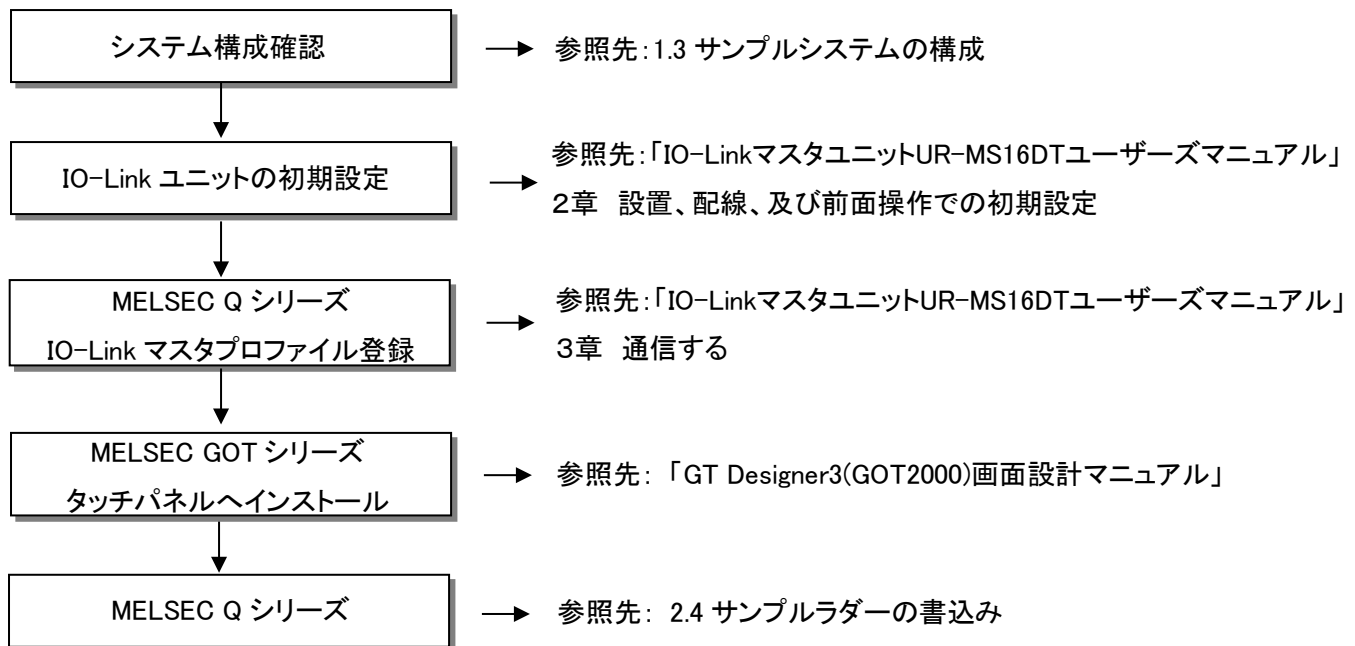
(1) サンプルデータを使用することで UR-MS16DT の情報を MELSEC Q シリーズのデータレジスタへ直接格納します。

(2) UR-MS16DT の設定の読み書きやデバイスの計測値はデータレジスタを使用します。

(3) CC-Link IE Field への読み書きは RIRD/RIWD 応用命令を使用します。

1.2. 概要と手順

運転までの流れ



1.3. サンプルシステムの構成

シーケンサ設計・保守ツール

GX Works2



三菱 GOT シリーズ画面作成ソフトウェア

GT Designer3



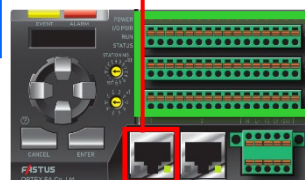
MELSEC Q リーズ

Q71GF11-T2



IO-Link マスタユニット

UR-MS16DT



CPU 接続ケーブル(RS232C)

IO-Link 対応センサ(最大 16 台)



IO-Link 画面

タッチパネル

GOT2000 シリーズ

アンプ内蔵光電センサ



IO-Link

超小型レーザ距離
センサ



IO-Link

ファイバセンサ



IO-Link



1.4. ハードウェア構成

No	会社名	製品名/シリーズ	モデル/型式	備考
1	三菱電機株式会社	MELSEC Q シリーズ	Q シリーズ CPU 全般	Q CPU ユニット Q ベースユニット、 Q 電源ユニットが必要です。 Q CPU RS232C 内蔵 タイプが必要です。
2		CC-Link IE Field マスタ・ローカルユニット	QJ71GF11-T2	
3		GOT2000 シリーズ	GT25**-V(640×480)	
4	オプテックス・エフエー株式会社	IO-Link マスタ	UR-MS16DT	CC-Link IE Field 対応ユニット
5		小型光電センサ	Z4 シリーズ	IO-Link 対応アップ内蔵 光電センサ

1.5. ソフトウェア構成

No.	会社名	製品名	バージョン	製品情報
1	三菱電機株式会社	GX Works2	1.600A 以降	シーケンサ設計・保守ツール
2		GT Designer3	1.240A 以降	GOT シリーズ画面作成ソフトウェア

1.6. サンプルファイル

No.	会社名	タイプ	ファイル名
1	オプテックス・エフエー株式会社	サンプルプロジェクト	gw_optexfa-iolink-ief_v100.j.gxw
2		タッチパネル	gt-optexfa-iolink-q-ief_v100.j.GTX
3		CSP+ファイル	H1338_UR-MS16DT(IEF)_1_ja.zip

※サンプルファイルの設定機種は Q00UCPU です。

異なる形式の CPU 場合は、ご使用になる機種に変更してください。

CSP+ファイルは弊社 HP 製品情報の UR シリーズの製品ページからソフトウェアのダウンロードを選択して頂く事で入手可能です。



1.7. 関連マニュアル

ソフトウェアのセットアップ方法については各シリーズのマニュアルを参照してください。

(1) MELSEC

「MELSEC-Q CC-Link IEフィールドネットワークマスタ・ローカルユニットユーザズマニュアル」

(2) MELSEC

「GT Designer3(GOT2000)画面設計マニュアル」

(3) OPTEX-FA

「IO-LinkマスタユニットUR-MS16DTユーザズマニュアル」

(4) OPTEX-FA

「小型光電センサZ4シリーズ取扱説明書」



2. セットアップ方法

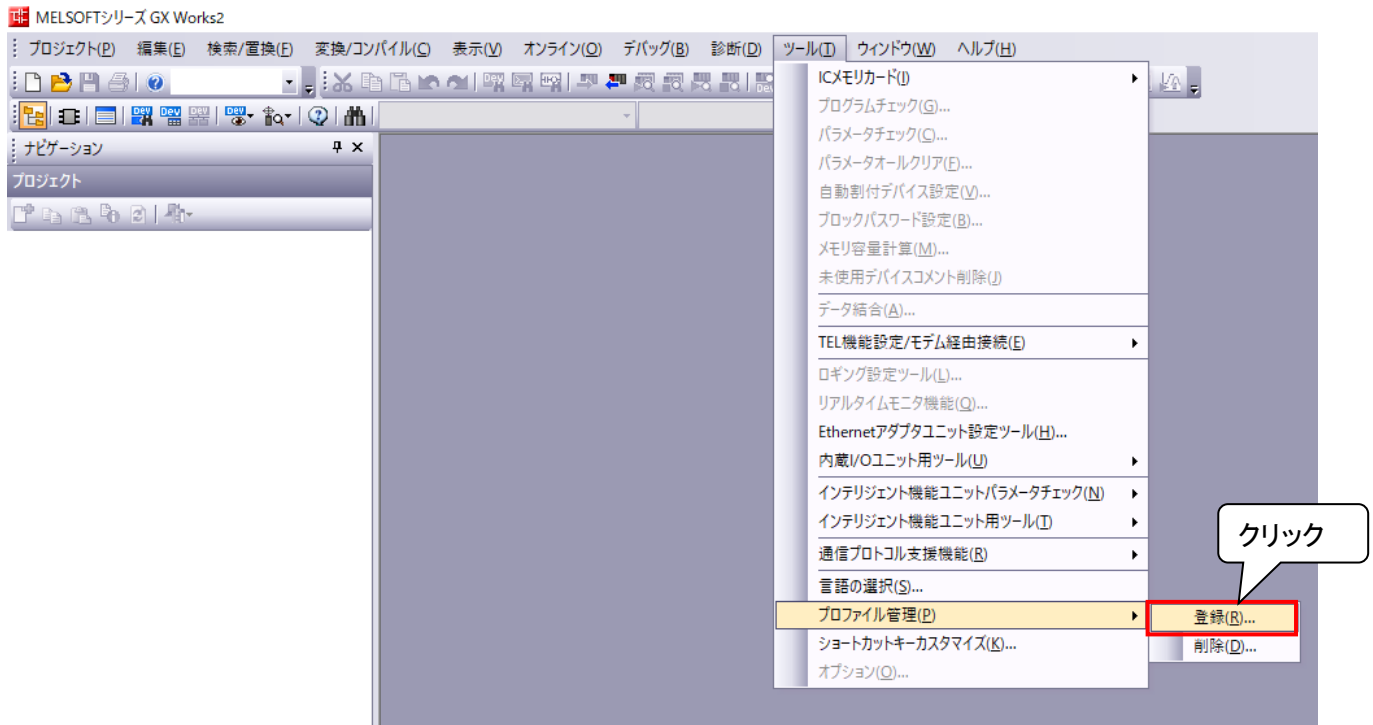
2.1. IO-Link マスタ本体設定

項目名	設定	備考
ネットワーク種類	1	CC-Link IE Field
言語選択	1	日本語
STATION No.	1	UR-MS16DT 本体前面ロータリ SW(x1,x10)

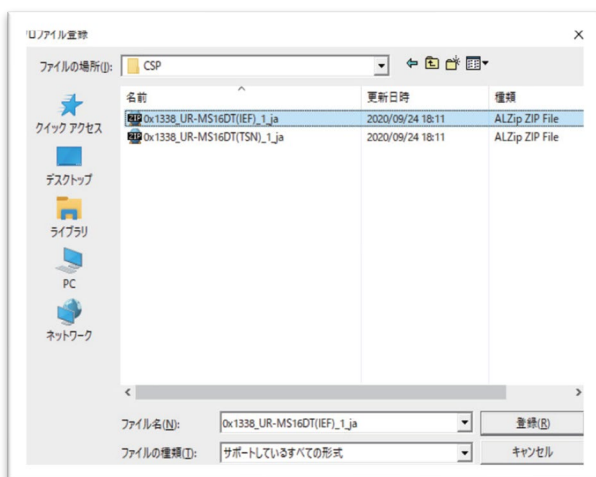
2.2. プロファイルの登録

GXWorks2 に CSP+ファイルを登録します。

① ツールメニューのプロファイル登録→登録を選択します。



② あらかじめ用意した CSP+ファイルを選択し、登録ボタンをクリックします。



H1338_UR-MS16DT(IEF)_1_ja.zip

選択



2.3. GX Works2 の設定

2.3.1. ネットワークパラメータ

Ethernet/CC IE/MELSECNET を以下のとおり設定します。

MELSOFT シリーズ GX Works2 ...¥002_GX-Works2¥gt_optexfa-iolink-ief_v100_j.gxw - [ネットワークパラメータ Ethernet/CC IE/MELSECNET 枚数設定]

プロジェクト | 編集(E) | 検索/置換(F) | 変換/コンパイル(C) | 表示(V) | オンライン(O) | デバッグ(B) | 診断(D) | ツール(T) | ウィンドウ(W) | ヘルプ(H)

パラメータ

プロジェクトナビゲーション

パラメータ

- PC(パラメータ)
 - ネットワークパラメータ
 - Ethernet / CC IE / MELSECNET
 - CC-Link
 - リモートパスワード
 - インテリジェント機能ユニット
 - グローバルデバイスコメント
 - プログラム設定
 - プログラム部品
 - プログラム
 - MAIN
 - ローカルデバイスコメント
 - デバイスメモリ
 - デバイス初期値

ネットワーク構成設定を CC IE Field 構成ウィンドウで設定する

	ユニット1	ユニット2	ユニット3	ユニット4
ネットワーク種別	CC IE Field(マスタ局)	なし	なし	なし
先頭 I/O No.	0000			
ネットワーク No.	1			
総(子)局数	1			
グループ No.				
局番	0			
モード	オンライン(標準モード)			
	ネットワーク構成設定			
	ネットワーク動作確認設定			
	リフレッシュパラメータ			
	割込み設定			
	局番をパラメータで設定			

必須設定(未設定 / 設定済み) 必要に応じ設定(未設定 / 設定済み)

先頭 I/O No. : 他局アクセス時の有効ユニット 1 枚目

ユニットが装着されている先頭 I/O No. を 16 点単位 (16 進数) で入力してください。

リンク間転送 X/Y 割付確認 ルーチングパラメータ 割付イメージ図 グループ設定... チェック 設定終了 キャンセル

表示画面印刷... 表示画面プレビュー

項目名	設定
ネットワーク種別	CC IE Field(マスタ局)
先頭 I/O No	0000
ネットワーク No.	1
総(子)局数	1
局番	0
モード	オンラインモード



2.3.2. ネットワーク構成

ネットワーク構成設定を以下とおり設定します。

MELSOFTシリーズ GX Works2 ... #002_GX-Works2\gt_optexfa-iolink-ief_v100_j.gxw - [ネットワークパラメータ Ethernet/CC IE/MELSECNET 枚数設定]

プロジェクト ナビゲーション

パラメータ

[PRG] 書込 MAIN 232ステップ デバイス/バッファメモリー一括モニタ-1 デバイスコメント COMMENT ネットワークパラメータ Ethernet/...

プロジェクト

パラメータ

PCパラメータ

ネットワークパラメータ

Ethernet / CC IE / MELSECNET

CC-Link

リモートパスワード

インテリジェント機能ユニット

グローバルデバイスコメント

プログラム設定

プログラム部品

プログラム

MAIN

ローカルデバイスコメント

デバイスメモリ

デバイス初期値

ネットワーク構成設定を CC IE Field 構成ウィンドウで設定する

	ユニット1	ユニット2	ユニット3	ユニット4
ネットワーク種別	CC IE Field(マスタ局)	なし	なし	なし
先頭IO No.	0000			
ネットワークNo.	1			
総(子)局数	1			
グループNo.				
局番	0			
モード	オンライン(標準モード)			
	ネットワーク構成設定			
	ネットワーク動作設定			
	リフレッシュパラメータ			
	割り込み設定			
	局番をパラメータで設定			

必須設定 (未設定 / 設定済み) 必要に応じ設定 (未設定 / 設定済み)

リンク間転送 先頭IO No. : 他局アクセス時の有効ユニット 1枚目

ユニットが装着されている先頭IO No.を16点単位(16進数)で入力してください。

X/Y割付確認 ルーチングパラメータ 割付イメージ図 グループ設定... チェック 設定終了 キャンセル

表示画面印刷... 表示画面プレビュー

ネットワーク構成を設定します。

割付方法

- ☐ 点数/先頭
☒ 先頭/最終

リフレッシュデバイスの表示欄の内容は、リフレッシュパラメータの設定内容に従って変更されます。
 リフレッシュパラメータを変更した場合は、リフレッシュパラメータを設定終了後、本画面を開きなおしてください。

台数	局番	局種別	RX/RV設定			RWw/RWv設定			リフレッシュデバイス				予約/エラー-無効局	機器名
			点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	RX	RY	RWw	RWv		
0	0	マスタ局												
1	1	リモートデバイス局	32	0000	001F	32	0000	001F	X1000(32点)	Y1000(32点)	D1100(32点)	D1000(32点)	設定なし	IO



2.3.4. IO-Link マスタのデバイス割り付け

IO-Link マスタとリンクデバイス(RX/RY/RWr•RWw)と定期的に通信します。

リンク デバイ ス	ワードア ドレス (先頭番 号+)	ビットアドレス															
		F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
RX	0 □	デジタル入力 (チャンネル 0 ～ F：ビットアドレス 0 ～ F に対応)															
	1 □	エ ラー あり	IO-Link レディ	同期 確立	予約	最新エラーチャンネル				イベ ント あり	入出力 電源供 給	出力 過電 流	予約	最新イベントチャンネル			
RY	0 □	デジタル出力 (チャンネル 0 ～ F：ビットアドレス 0 ～ F に対応)															
	1 □	最新エ ラーク リア	予約							最新イ ベント クリア	予約						
RW _r	00	プロセス入力データ チャンネル 0 (*1)															
	01																
	02	プロセス入力データ チャンネル 1 (*1)															
	03																
															
	1E	プロセス入力データ チャンネル F (*1)															
	1F																
RW _w	00	プロセス出力データ チャンネル 0 (*1)															
	01																
	02	プロセス出力データ チャンネル 1 (*1)															
	03																
															
	1E	プロセス出力データ チャンネル F (*1)															
	1F																

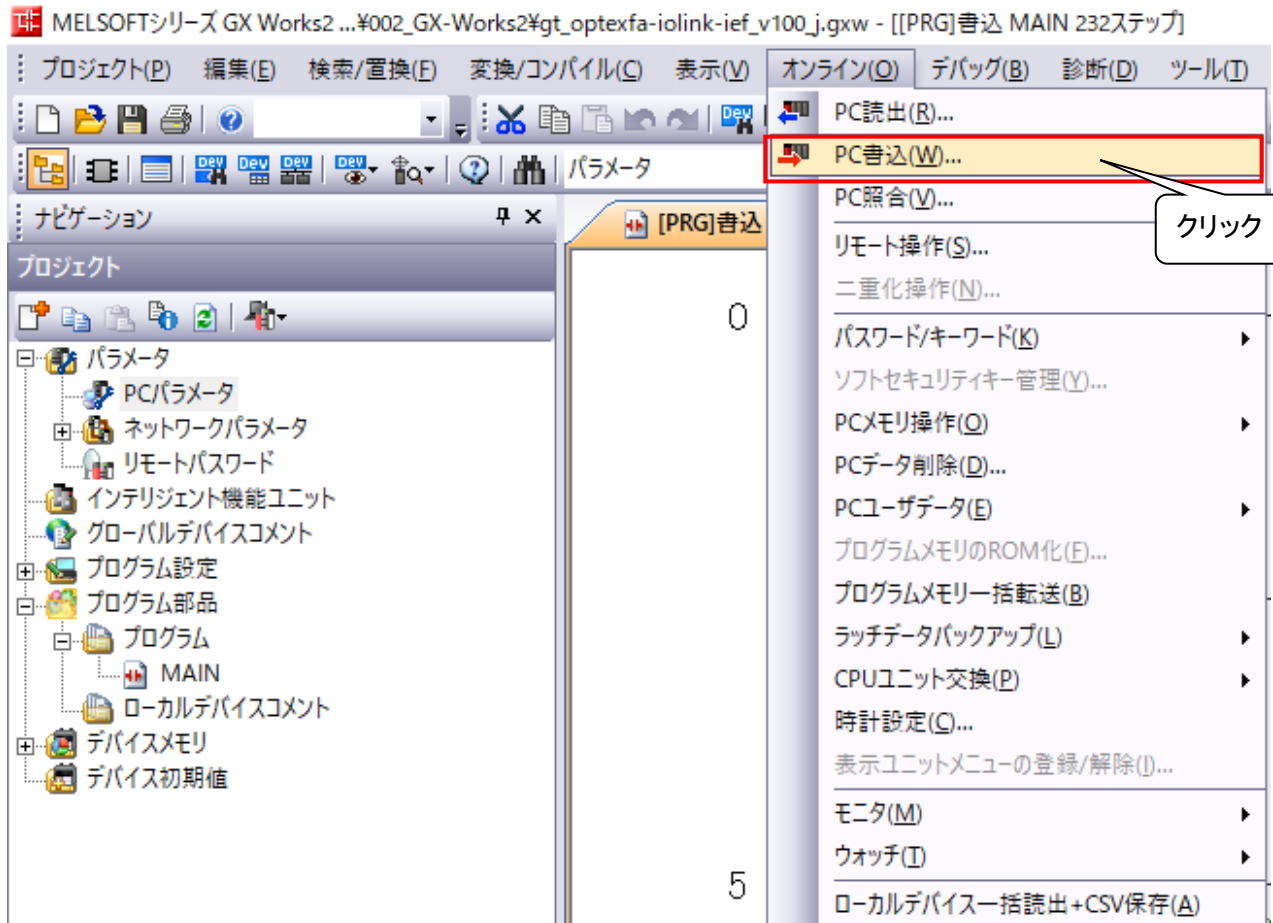
※詳しくは「IO-Link マスタユニット UR-MS16DT ユーザーズマニュアル」をご参照ください。



2.4. サンプルラダーの書き込み

①GX Works2...gw_optexfa-iolink-ief_v100.j.gxw を選択します。

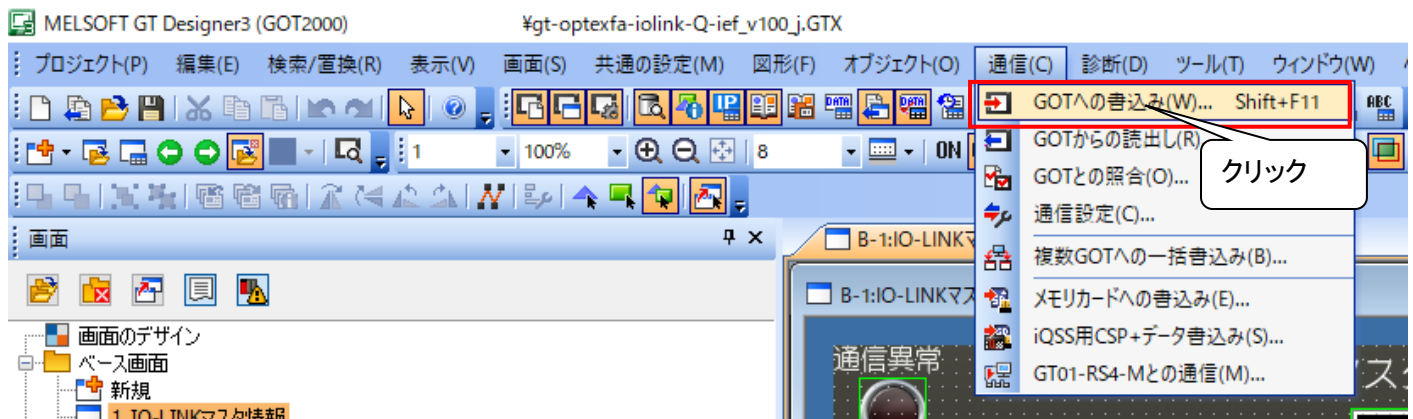
MELSEC Q シリーズ CPU ヘラダープログラムを書込みします。



2.5. サンプル画面の書き込み

①GT Designer3...gt-optexfa-iolink-q-ief_v100.jgtxを選択します。

②GOT2000.シリーズへ画面データを書込みします



2.6. IO-Link マスタの設定値読出し



設定データ	内容	セット側	データ型
Jn	自局のネットワーク No. (1 ~ 239, 254) 254：他局アクセス時の有効ユニットで指定したネットワーク	ユーザ	BIN16 ビット
(S)	コントロールデータを格納している自局の先頭デバイス		デバイス名
(D1)	読み出したデータを格納する自局の先頭デバイス	システム	
(D2)	命令完了にて 1 スキャン ON させる自局のデバイス 異常完了時は (D2) + 1 も ON する。		ビット

デバイス	項目	設定データ	設定範囲	セット側
(S)+0	完了ステータス	命令完了時の状態が格納されます。 0 : 正常 0 以外: 異常 対象局がマスタ・ローカルユニット以外の場合、エラーコードは、対象局のマニュアルを参照してください。	—	システム
(S)+1	対象局番号	対象局の局番を指定します。 マスタ局: 0 ローカル局, インテリジェントデバイス局, サブマスタ局: 1 ~ 120	0 ~ 120	ユーザ
(S)+2	アクセスコード ／属性コード	読み出すデバイスのアクセスコードと属性コードを指定します。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> b15 ~ b8 b7 ~ b0 </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; border: 1px solid black; width: 100%;"> アクセスコード 属性コード </div>	(b) 参照	ユーザ
(S)+3	デバイス番号	読み出すデバイスの先頭番号を指定します。	デバイス範囲内	ユーザ
(S)+4	読出し点数	読み出すデバイスのデータ数を、ワード単位で指定します。	1 ~ 480	ユーザ

アクセスコード

H80~8F	IO-Link デバイスへのアクセス(0~15ch)
HC0~CF	IO-Link デバイスへのアクセス(0~15ch) 4 バイト以下の読出し/書込みデータをリトルエンディアンで指定します。
HFF	IO-Link マスタへのアクセス

属性コード

H00~FF	サブインデックス番号 / マスタ設定値の該当 IO-Link デバイス番号
--------	---------------------------------------

デバイス番号

H0000~HFFFF	インデックス番号 / マスタ設定値番号
-------------	---------------------

読出し点数

読出し点数は (読出しデータのバイト数 + 1) ÷ 2 + 1 で決まります。必要なデータ数に応じて設定してください。

読出しデータは下記の形式で (D1) に格納されます。



2.7. IO-Link マスタの設定値書込み



設定データ	内容	セット側	データ型
Jn	自局のネットワーク No. (1 ~ 239, 254) 254: 他局アクセス時の有効ユニットで指定したネットワーク	ユーザ	BIN16 ビット
(S1)	コントロールデータを格納している自局の先頭デバイス		デバイス名
(S2)	書き込むデータを格納している自局の先頭デバイス		
(D)	命令完了にて 1 スキャン ON させる自局のデバイス 異常完了時は (D) + 1 も ON する。	システム	ビット

デバイス	項目	設定データ	設定範囲	セット側
(S1)+0	完了ステータス	命令完了時の状態が格納されます。 0 : 正常 0 以外: 異常 対象局がマスタ・ローカルユニット以外の場合, エラーコードは, 対象局のマニュアルを参照してください。	—	システム
(S1)+1	対象局番号	対象局の局番を指定します。 マスタ局: 0 ローカル局, インテリジェントデバイス局, サブマスタ局: 1 ~ 120	0 ~ 120	ユーザ
(S1)+2	アクセスコード ／属性コード	書き込むデバイスのアクセスコードと属性コードを指定します。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> b15 ~ b8 b7 ~ b0 </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; border: 1px solid black; width: 100%;"> アクセスコード 属性コード </div>	(b) 参照	ユーザ
(S1)+3	デバイス番号	書き込むデバイスの先頭番号を指定します。	デバイス範囲内	ユーザ
(S1)+4	書き込み点数	書き込むデバイスのデータ数を, ワード単位で指定します。	1 ~ 480	ユーザ

アクセスコード

H80~8F	IO-Link デバイスへのアクセス(0~15ch)
HC0~CF	IO-Link デバイスへのアクセス(0~15ch) 4 バイト以下の書き込みデータをリトルエンディアンで指定します。
HFF	IO-Link マスタへのアクセス

属性コード

H00~FF	サブインデックス番号 / マスタ設定値の該当 IO-Link デバイス番号
--------	---------------------------------------

デバイス番号

H0000~HFFFF	インデックス番号 / マスタ設定値番号
-------------	---------------------

書き込み点数

書き込み点数は (書き込みデータのバイト数 + 1) ÷ 2 + 1 で決まります。必要なデータ数に応じて設定してください。

書き込みデータは下記の形式で (S2) に格納してください。



2.8. IO-Link マスタのアクセスコード及びインデックス番号

	I/O リンクマスタ読出し命令	局番号	アクセスコード/ 属性コード	インデックス番号 / マスタ設定値番号
IO-Link マスタ切り替え	読出しマスタ局の切り替え (1~239,254)	1~239 (初期値 1)	-	-
IO-Link マスタ情報表示	マスタ稼働時間読出し		HFF00	H3D/61(Dec)
	I/O 電源電圧読出し		HFF00	H3F/63(Dec)
	内部温度読出し		HFF00	H40/64(Dec)
	ネットワーク時刻読出し		HFF00	H41/65(Dec)
IO-Link マスタ書込み	マスタ局ユニット「右ボタン」		HFF01	H108/264(Dec)
	マスタ局ユニット「左ボタン」		HFF02	
	マスタ局ユニット「上ボタン」		HFF04	
	マスタ局ユニット「下ボタン」		HFF08	
	マスタ局ユニット「CANCEL ボタン」		HFF10	
	マスタ局ユニット「ENTER ボタン」		HFF11	
IO-Link マスタ情報表示	ディスプレイ表示文字列(1 行目)の読出し		HFF00	H107/263(Dec)
	ディスプレイ表示文字列(2 行目)の読出し		HFF01	H107/263(Dec)
IO-Link マスタ書込み	Find Me 機能(「1」を書込み緑 LED が点滅)		HFF00	H10A/266(Dec)
IO-Link デバイス表示 小型光電センサ Z4 シリーズ	ベンダー名読出し		H8000	H10/16(Dec)
	ベンダー情報読出し		H8000	H11/17(Dec)
	製品型式読出し		H8000	H12/18(Dec)
	ユーザータグ名称読出し		H8000	H18/24(Dec)
	メンテナンス時期予測日数		H8000	HA0
	検出余裕度		H8000	HA3



2.9. IO-Link マスタ情報表示画面

CC-Link IE Field 通信命令を使用することにより、IO-Link マスタや IO-Link デバイスへアクセスできます。

アクセスした情報は GOT の画面で確認することができます。

サンプルプログラムでは UR-MS16DT 本体ボタンを遠隔操作ができます。

GOTベース画面 1

IO-Linkマスタ情報表示

Find Me 要求 

稼働時間 124 h (9)

I/O電源電圧 24.0 V (10)

内部温度 31.2 °C (11)

メンテナンス時期予測日数 12.40年 (19)

検出余裕度 9499 (20)

マスタ局 (1~239,254) 001 (8)

ネットワーク時刻 23.09:45.6448 20/03/12 (12)

ディスプレイ表示文字列(1行目)の読み出し
?-1. プロセスデータモニタ (13)

ディスプレイ表示文字列(2行目)の読み出し
↑↓: プロセスデータ表示選択. ←→: チャ (14)

ベンダー名読み出し
OPTEXFA (15)

ベンダー情報読み出し
www.optex_fa.com (16)

製品型式読み出し
Z4D-L09N (17)

ユーザータグ名称読み出し
***** (18)

操作ボタン: ① 右, ② 左, ③ 上, ④ 下, ⑤ Cancel, ⑥ ENTER



(1)ビットデバイス

IO-Link マスタに対して操作をおこないます。

No	構成要素名	ビットデバイス
1	右ボタンの操作	M120
2	左ボタンの操作	M121
3	上ボタンの操作	M122
4	下ボタンの操作	M123
5	CANCEL ボタンの操作	M124
6	ENTER ボタンの操作	M125
7	Find Me 要求操作	M150

(2)ワードデバイス

IO-Link マスタ/デバイスの取得をおこないます。

No	構成要素名	ワードデバイス	ワード数	データ形式
8	マスタ局	D101	1	Dec
9	稼働時間読出し	D5001	1	Dec
10	I/O 電源電圧読出し	D5011	1	Dec
11	内部温度読出し	D5021	1	Dec
12	ネットワーク時刻読出し	D5031	20	ASCII
13	ディスプレイ表示文字列(1 行目)の読出し	D5101	20	ASCII
14	ディスプレイ表示文字列(2 行目)の読出し	D5151	20	ASCII
15	ベンダー名読出し	D5501	20	ASCII
16	ベンダー情報読出し	D5551	20	ASCII
17	製品型式読出し	D5601	20	ASCII
18	ユーザータグ名称読出し	D5651	20	ASCII
19	メンテナンス時期予測日数	D5701	1	Dec
20	検出余裕度	D5751	1	Dec

RIRD/RIWT命令の詳細については「MELSEC Q プログラムマニュアル(ユニット専用命令編)」、「IO-LinkユニットUR-MS16DTユーザズマニュアル」をご参照ください。



2.10. IO-Link デバイスの情報取得

リフレッシュ設定をおこなったアドレスをアクセスすることで IO-Link マスタや IO-Link デバイスへアクセスできます。

GOTベース画面 2



(1)ビットアドレス

No	構成要素名	ビットデバイス
1	センサ類入力状態 (CH0~15)	X1000~X100F
2	アクチュエータ類 出力制御 (CH0~15)	Y1000~Y100F
3	イベントあり	X1017
4	IO-Link マスタレディ	X101E

(2)ワードアドレス

No	構成要素名	ワードデバイス
5	最新イベントチャネル(1 バイト)	X1010~1013
6	最新エラーチャネル(1 バイト)	X1018~101B
7	プロセス入力データ(CH0~15)	D1000~D1015
8	プロセス出力データ(CH0~15)	D1100~D1115



3. サンプルラダー

専用ユニット命令を使用したサンプルラダーとなります。

JP.RIRD/JP.RIWT 命令を使用します。

3.1. デバイス使用一覧

①ビットデバイス

No.	名称	ビットデバイス
1	マスタ稼働時間読出し完了	M0000
2	マスタ稼働時間読出し異常	M0001
3	I/O 電源電圧読出し完了	M0002
4	I/O 電源電圧読出し異常	M0003
5	内部温度読出し完了	M0004
6	内部温度読出し異常	M0005
7	ネットワーク時刻読出し完了	M0006
8	ネットワーク時刻読出し異常	M0007
9	ディスプレイ表示文字列(1 行目)の読出し完了	M0008
10	ディスプレイ表示文字列(1 行目)の読出し異常	M0009
11	ディスプレイ表示文字列(2 行目)の読出し完了	M0010
12	ディスプレイ表示文字列(2 行目)の読出し異常	M0011
13	Find Me 要求命令完了	M0014
14	Find Me 要求命令異常	M0015
15	ベンダー名読出し完了	M0020
16	ベンダー名読出し異常	M0021
17	ベンダー情報読出し完了	M0022
18	ベンダー情報読出し異常	M0023
19	製品型式読出し完了	M0024
20	製品型式読出し異常	M0025
21	ユーザータグ名称読出し完了	M0026
22	ユーザータグ名称読出し異常	M0027
23	メンテナンス時期予測日数読出し完了	M0028
24	検出余裕度読出し完了	M0030
25	命令異常完了	M0031
26	右ボタンの操作	M0120
27	左ボタンの操作	M0121
28	上ボタンの操作	M0122
29	下ボタンの操作	M0123
30	CANCEL ボタンの操作	M0124



31	ENTER ボタンの操作	M0125
32	Find Me 要求	M0150
33	操作ボタン実行	M1000
34	ボタン操作完了	M1001
35	ボタン操作異常	M1002

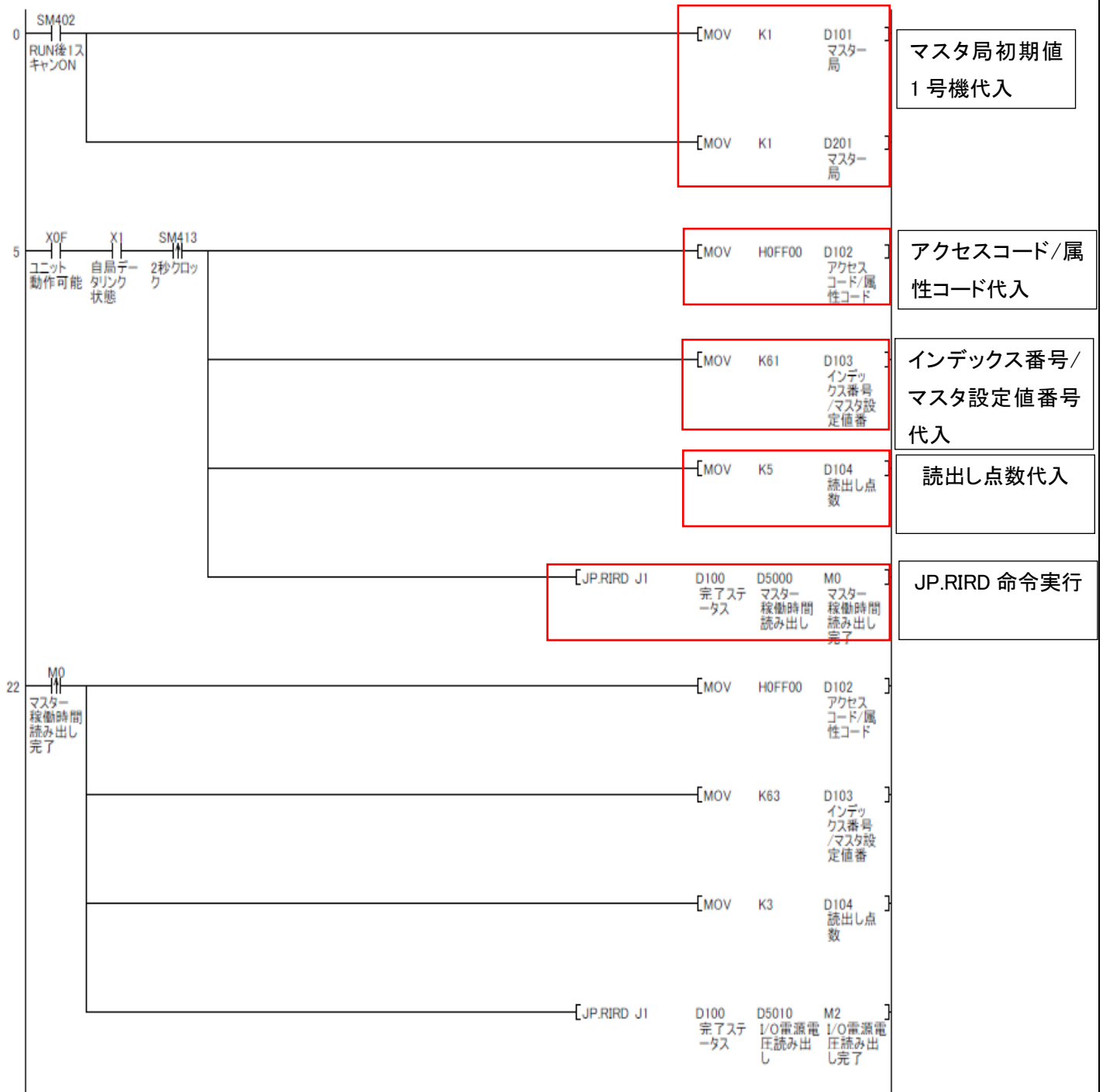
②ワードデバイス

No.	名称	ワードデバイス
1	読出し完了ステータス	D0100
2	読出しマスタ局	D0101
3	読出しアクセスコード/属性コード	D0102
4	読出しインデックス番号/マスタ設定値番号	D0103
5	読出し点数	D0104
6	書き込み完了ステータス	D0200
7	書き込みマスタ局	D0201
8	書き込みアクセスコード/属性コード	D0203
9	書き込みインデックス番号/マスタ設定値番号	D0204
10	書き込み込み点数	D0205
11	マスタ稼働時間読出し	D5000～D5004
12	I/O 電源電圧読出し	D5010～D5012
13	内部温度読出し	D5020～D5024
14	ネットワーク時刻読出し	D5030～D5041
15	マスタ局ユニットボタン操作	D5050
16	ディスプレイ表示文字列(1 行目)の読出し	D5100
17	ディスプレイ表示文字列(2 行目)の読出し	D5150
18	Find Me 機能(「1」を書込み緑 LED が点滅)	D5200
19	ベンダー名読出し	D5500
20	ベンダー情報読出し	D5550
21	製品型式読出し	D5600
22	ユーザータグ名称読出し	D5650
23	メンテナンス時期予測日数	D5700
24	検出余裕度	D5750

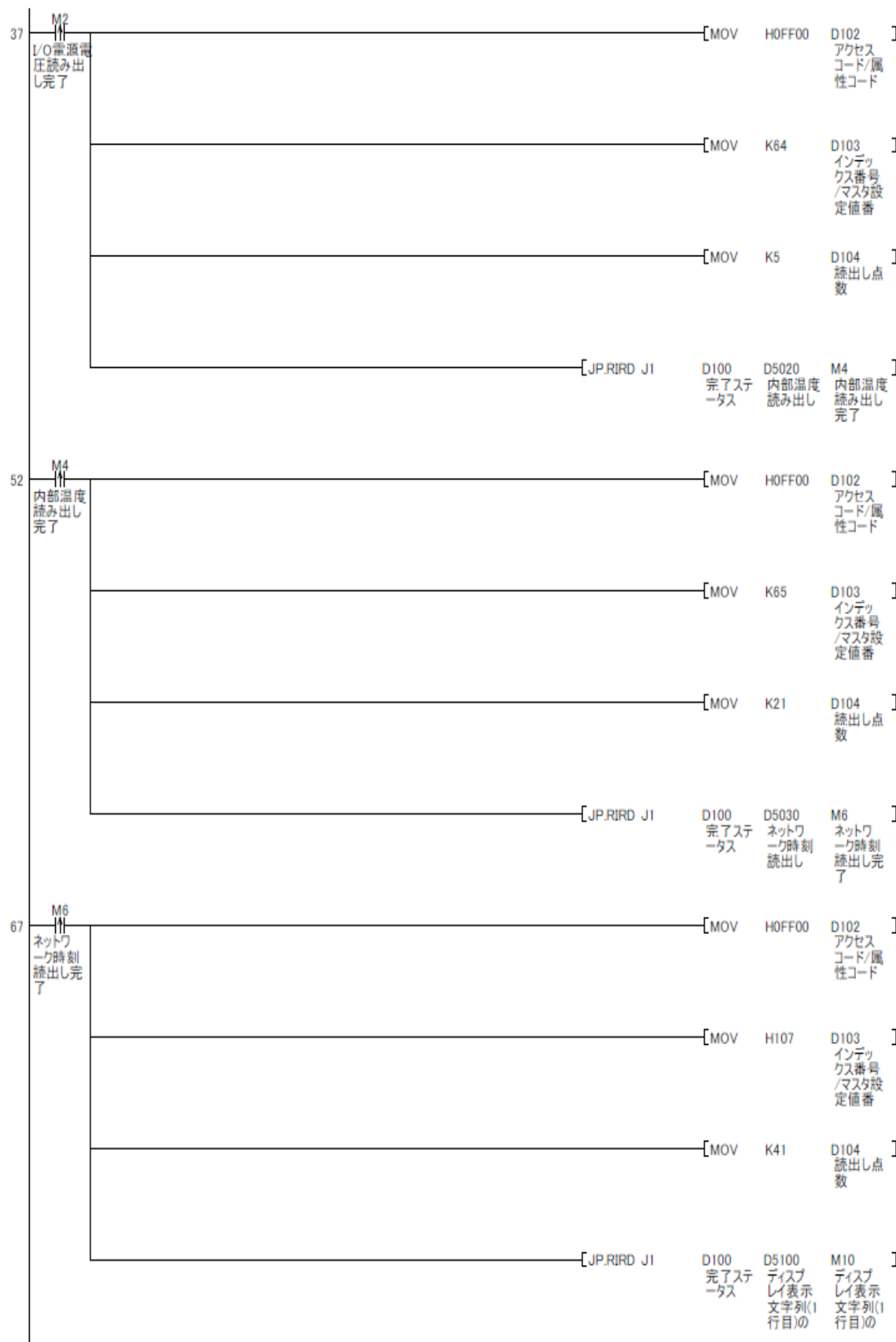


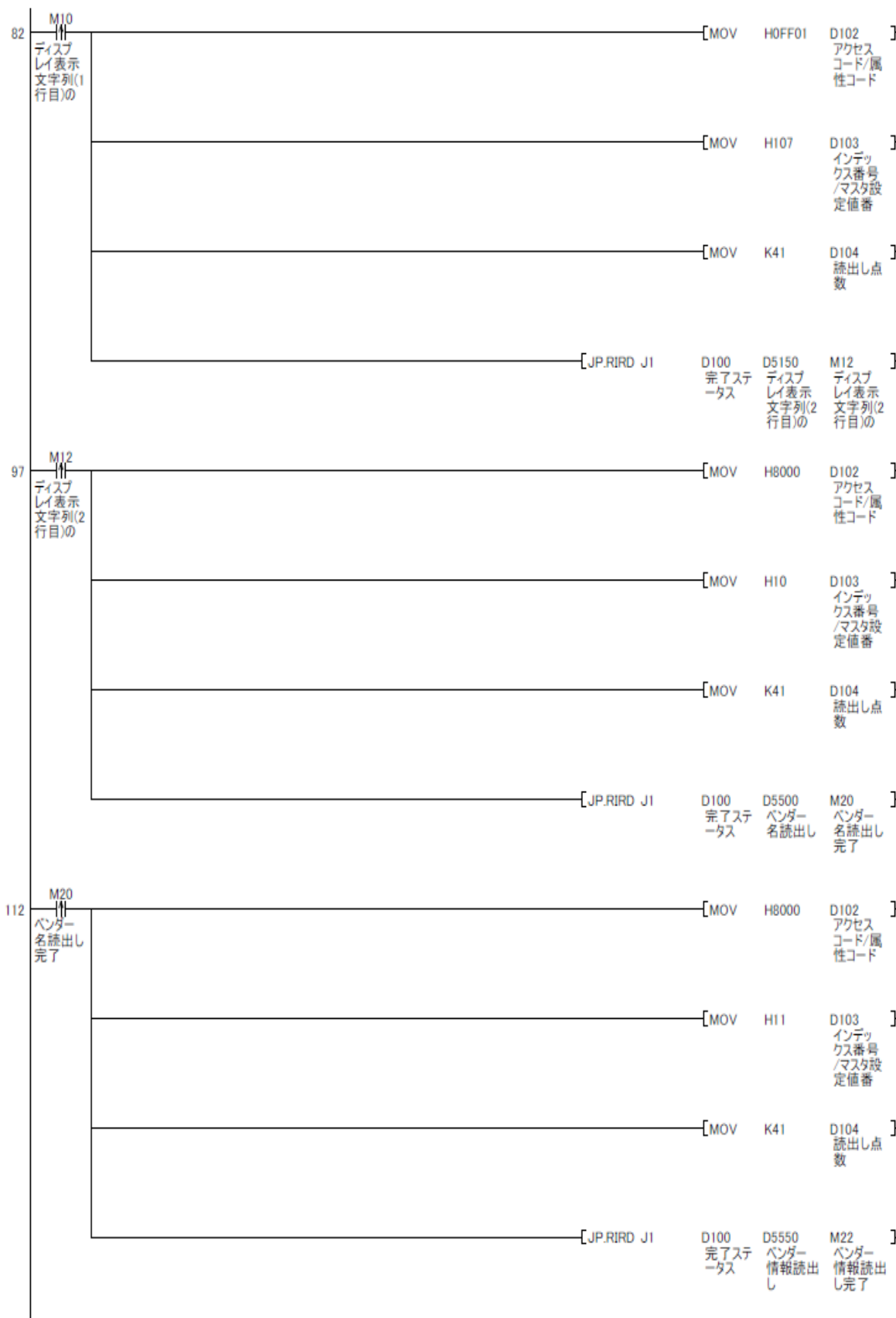
3.2. シーケンスプログラムの説明

RIRD/RIWD 応用命令を使用して IO-Link マスタ/デバイスにアクセスします。

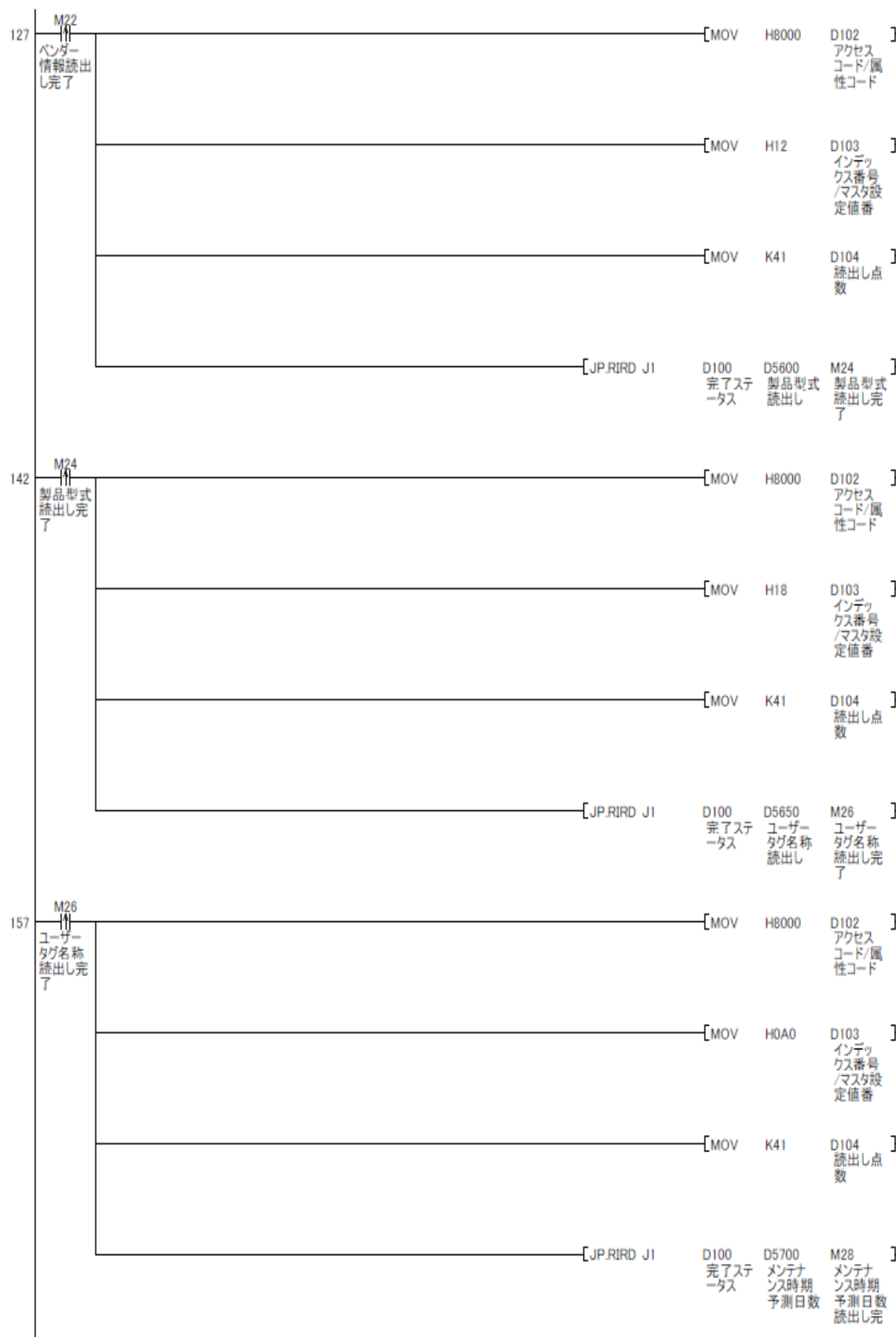


IO-Link マスタ CC-Link IE Field 接続用 リファレンスマニュアル

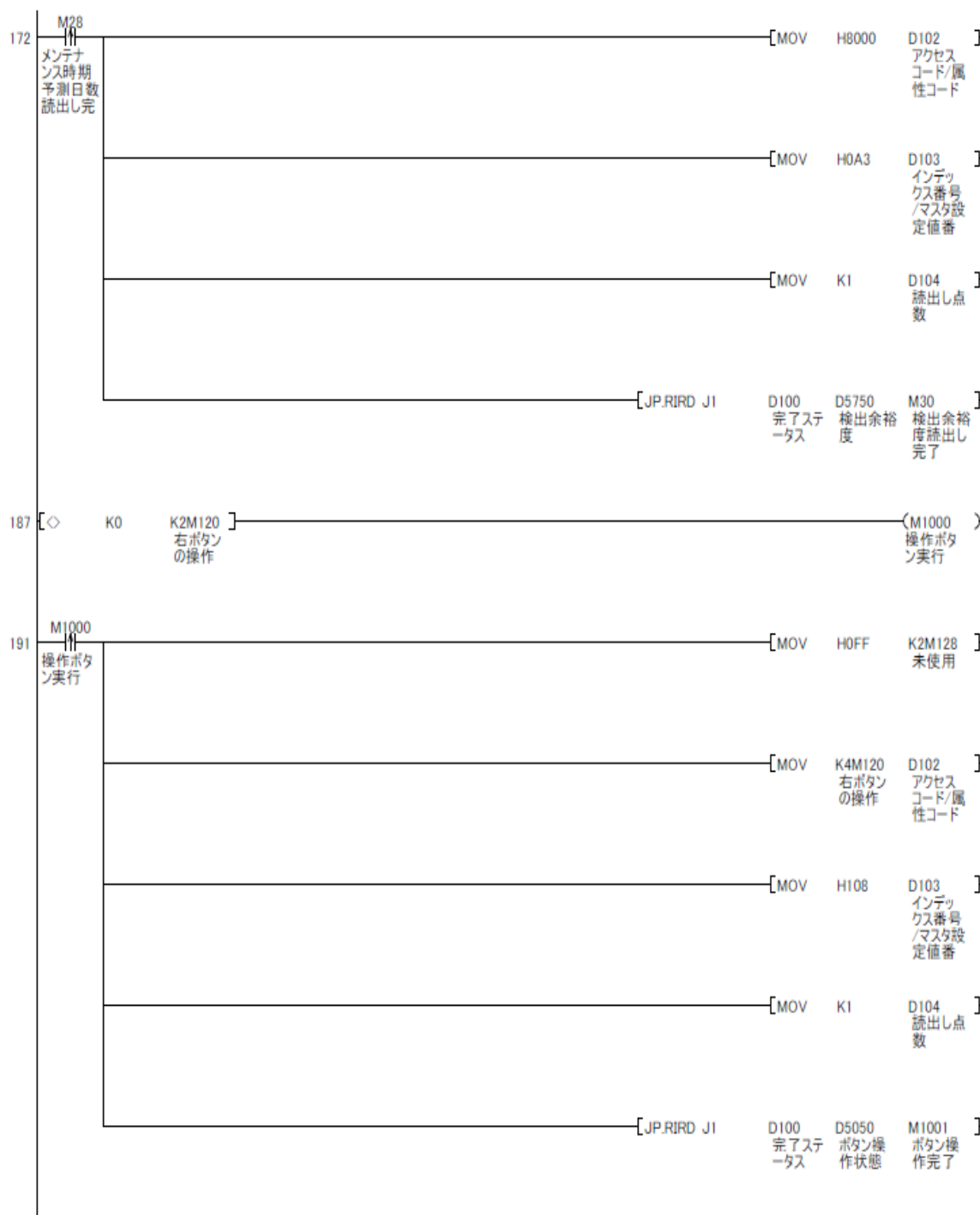




IO-Link マスタ CC-Link IE Field 接続用 リファレンスマニュアル



IO-Link マスタ CC-Link IE Field 接続用 リファレンスマニュアル



IO-Link マスタ CC-Link IE Field 接続用 リファレンスマニュアル



オプテックス・エフエー株式会社

本社:

〒600-8815
京都市下京区中堂寺栗田町91
京都リサーチパーク9号館 4F
TEL: 075-325-2920

東京営業所:

〒105-0022
東京都港区海岸1-9-1
浜離宮インターシティ3F
TEL: 03-3578-7331

名古屋営業所:

〒450-0002
名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル6F
TEL: 052-589-9240

九州営業所:

〒810-0001
福岡市中央区天神3-9-25
東晴天神ビルディング8F
TEL: 092-739-6230

海老名営業所

〒243-0432
神奈川県海老名市中央2-1-6
センチュリー八芳4F
TEL: 046-292-7330

神戸営業所

〒651-0083
神戸市中央区浜辺通5-1-14
神戸商工貿易センタービル8F
TEL: 075-325-2920 (本社)

オプテックス・エフエー ホームページ

<http://www.optex-fa.jp>

